

文部科学省「がんプロフェッショナル養成プラン」

北海道の総合力を生かすがんプロ養成 プログラム・特別セミナー開催要領

1 目 的

札幌医科大学、北海道大学、旭川医科大学、及び北海道医療大学では、4大学共同事業として平成19年度から文部科学省「がんプロフェッショナル養成プラン」で選定された『北海道の総合力を生かすプロ養成プログラム』を開始いたしました。

本プログラムは、4大学の教育研究資源を有効に活用するとともに、3大学病院をはじめ、道内各地のがん診療連携拠点病院や国立がんセンター中央病院、行政（北海道や市町村）や職能団体と密接に連携し、オール北海道でがん専門人材の養成に取り組むとともに、北海道のがん治療レベルの向上を目指した大学院教育プログラムであります。

上記4大学では、学生募集にあたり、本プログラムの概要、コース内容や募集要項、取得可能な関係学会のがん専門医・認定医の受験資格などの情報提供を行い、本プランに対する認識を深めてもらうとともに、大学院の進学へのモチベーションを高めてもらうため、本セミナーを開催します。

- ## 2 主 催
- がんプロフェッショナル養成ボード
(札幌医科大学・北海道大学・旭川医科大学・北海道医療大学)

3 実施内容

- 1) 担当教員：秋田 弘俊 教授（医学研究科腫瘍内科学分野）
- 2) 開催日時：10月25日（火） ※申込み締切：10月18日（火）
- 3) 定員：50名
- 4) 開催場所：臨床大講堂（医学研究科臨床講義棟2階）
- 5) 司会：秋田 弘俊 教授（医学研究科腫瘍内科学分野）
- 6) スケジュール
 - ①18:00～18:20 がんプロフェッショナル養成プランとは
説明者：秋田 弘俊 教授（医学研究科腫瘍内科学分野）
説明事項：
 - ①本プランの概要や特色
 - ②各コース内容や募集要領
 - ・ 医師養成コース
(がん薬物療法専門医, 放射線腫瘍医, 緩和医療専門医)
 - ・ コメディカル養成コース
(看護師, 薬剤師, 医学物理士・放射線治療品質管理士)
 - ③取得が見込まれる各学会認定資格
 - ④その他
 - ②18:20～18:50 がん講演会
テーマ：薬剤師の専門性向上とチーム医療で期待される役割
講演者：柴山 良彦 准教授（薬学研究院 臨床薬学教育研究センター）
 - ③18:50～19:00 質疑応答

4 対象者

- 1) 大学・医療関係者（医師、薬剤師、診療放射線技師など）
- 2) 次の研究科・学院に志願を予定している者で、各職種養成プログラムに興味のある者。
 - ① 医学研究科（医学専攻 博士課程 臨床医学コース）
 - ・ がん薬物療法専門医養成プログラム
 - ・ 放射線腫瘍医養成プログラム

- ② 医学研究科（医学専攻 博士課程, 医科学専攻 修士課程）
・医学物理士・放射線治療品質管理士養成プログラム
- ③ 生命科学院（生命科学専攻 修士課程 生命医薬科学コース）
・がん専門薬剤師養成プログラム
- ④ 工学研究科（全専攻 修士課程及び博士課程 医学物理士・放射線治療品質管理士養成コース）
・医学物理士・放射線治療品質管理士養成プログラム

5 参加料 無料

6 参加申込方法

下記宛に別紙受講申込書により、E-mail 又はファックスにてお申し込みください。

なお、メールで申込みの場合は、件名を「がんプロ特別セミナー参加希望」として送信してください。

医学系事務部総務課大学院教務担当
〒060-8638 札幌市北区北15条西7丁目
TEL011-706-5018, fax011-717-5286
E-mail d-tanto@med.hokudai.ac.jp

7 開催場所



医学研究科臨床講義棟 2階 臨床大講堂

(別紙様式)

文部科学省「がんプロフェッショナル養成プラン」
北海道の総合力を生かすがんプロ養成
プログラム・特別セミナー受講申込書

平成23年 月 日

がんプロフェッショナル養成ボード議長 様

所属名 _____ 大学・病院
職 種 _____
氏 名 _____
電 話 _____ (内線 _____)

※「職種」欄には、医師、看護師、薬剤師などと記入してください。

私は、次のとおり特別セミナーに参加を申込みします。

記

1 開催日 平成 年 月 日

2 場 所 札幌医科大学・北海道大学・旭川医科大学

北海道医療大学（がん看護専門看護師コース・がん専門薬剤師コース）

※受講を希望する大学に○を付けてください。

なお、北海道医療大学での受講を希望する場合は、希望するコースにも、○を付けてください。

※(注) 受講申込書は、受講を希望する大学事務局に提出してください。

(参考) 養成コースには、次の2コース、6プログラムがあります。

コース名	プログラム名	修士・博士別	応募資格	実施大学
がん医療に携わる専門 医師養成コース	がん薬物療法専門医養成プログラム	博士課程	・卒後臨床研修(初期研修)修了者 ・各科の基本となる研修1年以上(北海道大学の場合)	札幌医科大学・北海道大学・旭川医科大学
	放射線腫瘍医養成プログラム	博士課程	・卒後臨床研修(初期研修)修了者 ・放射線科の基本となる研修1年以上(北海道大学の場合)	札幌医科大学・北海道大学・旭川医科大学
	緩和医療専門医養成プログラム	博士課程	・卒後臨床研修(初期研修)修了者	札幌医科大学
がん医療に携わるコメディカル養成コース	がん看護専門看護師養成プログラム	修士課程	看護師の資格取得後、実務経験が通算5年以上であること。そのうち通算3年以上は専門看護分野の経験があることが望ましい。	旭川医科大学・北海道医療大学
	がん専門薬剤師養成プログラム	修士課程	3年以上の薬剤師業務経験者	北海道大学・北海道医療大学
	医学部物理士・放射線治療品質管理士養成プログラム	修士課程 博士課程	(北海道大学の場合) 理工系学士又は保健学系学士を取得していること。 (札幌医科大学の場合) 医学・歯学系学部以外の出身者は大学院修士課程以上を修了していること。	札幌医科大学・北海道大学

(参考) 専門医師・コメディカル養成コースにおいて取得が見込まれる各学会認定資格等

コース名	養成する専門分野	取得が見込まれる各学会認定資格等(学会等名)
がん医療に携わる専門医師養成コース	がん薬物療法	がん薬物療法専門医(日本臨床腫瘍学会)
		乳腺認定医(日本乳癌学会)
		乳腺専門医(日本乳癌学会)
		婦人科腫瘍専門医(日本婦人科腫瘍学会)
		がん治療認定医(日本がん治療認定医機構)
	放射線腫瘍学	日本医学放射線学会放射線治療専門医(日本医学放射線学会)
		日本放射線腫瘍学会認定医(日本放射線腫瘍学会)
緩和医療	日本緩和医療学会認定医(日本緩和医療学会)	
がん医療に携わるコメディカル養成コース	がん看護	がん専門看護師(日本看護協会, 日本看護系大学協議会)
	がん薬物療法	がん薬物療法認定薬剤師(日本病院薬剤師会)
		がん専門薬剤師(日本医療薬学会)
	放射線医学物理・放射線治療品質管理	医学物理士(日本医学放射線学会)
		放射線治療品質管理士(放射線治療品質管理機構)